十二月のおたより

今年も何やかやとあり、お正月も、もうすぐ。元号も変わりましたね。昭和　平成　令和と。「こりゃシーラカンス」だね。いや、私の子ども達もそうだから良しとしましょう。

久しぶりに慈生温泉

十一月の展示会　その後の工事や配達また講習会と忙しく、疲れました。思えば温泉行ってないな。今日は、久しぶりに行ってみよう。この温泉に頻繁に、時には週一通いだして、整骨院に行くことがなくなった。効いているような気がします。疲れがとれるのです。

休みの日は、欲張りです。午前中は**そば**を打ちます。新そばの季節ですからね。約一時間半。これもまた自分流リフレッシュ方法です。

打ったそばを知人に配り、さぁ出発！　木戸山の峠を過ぎると、比較的真っ直ぐな道。両側の山が燃えています。すっかり秋　いや初冬かな。時折、風にあおられた枯れ葉が飛んできます。**三谷**を過ぎ、**地福市井原**の信号を右折　山がさらに近くなります。**大土路**　どう読むのかな？**オオドジ**なら笑える？。

更に、山の中に入ります。地元の人に教えてもらった近道です。しばらく走り、柚木中学校の側に出ます。今は、廃校？使われていないみたいです。道の側には数件の民家。山里の雰囲気。ここを通り抜けて進むと**慈生温泉**の薪を炊く煙が見えてきました。到着です。

さて、駐車場はと。「今日は少ないな　よかった」何せ小さな浴槽。温泉はゆったり入りたいですからね。

ここの温泉の入り方。ただじっくり浸かるのです。**45**分が目安です。ぬるいお湯だからのぼせる心配なし。全身に泡がまとわります。炭酸ガスの泡です。これが効果あるみたいです。お湯は赤褐色で、臭いは鉄さびのような臭いがあります。無色透明な湯を好まれる人には、向かないですね。ここは湯治場ですから。

お風呂からあがり、「さぁ帰るか」ここで、気をつけることがあります。駐車場に車が放置されていることが、多々あるとうです。何故か。ここの温泉に入り、具合が良くなって、そのまま走って帰る人がいるとうです。これは**ウソ**です。

SME　トーンアーム

音響製品に興味ない人には、つまらない話かもしれませんが、私は、音響製品にすごく興味があります。電気屋だからと言えば、それまでかも。わたしのこだわりは形。良い製品いわゆる名器と言われる機器は形が良いのです。良い形？ここは、独断と偏見なのですが。他人には、理解できない領域です。

以前持っていたトーンアームと同じものを**ヤフオク**で見つけました。何気なくみていたら、欲しくなりました。30年以上前の製品です。当時使っていましたが、ハム音（雑音）が出て使いづらい製品でした。でも形がいいのです。写真をみてください。どうですか、「メカニック！」といった感じで、良いでしょう。やはり「どこが？」ですか。

早速、入札。ここでちょっとしたコツがあります。無暗に入札をすると、興味のある人は、対抗してきます。当然価格は、あがってきます。

終了間際に、ちょっと少し高めに入札　競り合ってきたらやめる。

そして、無事落札となりました。

商品が届いて、愕然！なんと**シェル**（針をつける受けの部分）が曲がっているのです。「しまった」です。結局、専門家に修理を依頼しました。修理代は落札価格と同じくらいでした。二倍の価格で手に入れたことになります。

いまは、使うことはなく机の上に置いて眺めています。これが良いのです。人には、理解できない私の世界なのです。ほんとは、悔しいでのですが。「トホホ」

そして、ネットまた良いものを探しています。懲りない蕎麦磨です。

お正月には、福岡にいる孫がかえって来ます。指折り待ちたいのですが、まだ二十日以上あります。指が、足りない！そこで、**軍手**を並べて一日一日折りながら待っています。

皆様には今年も大変お世話になりました。来年も**「皆様のお役にたてる店」**を目指します。どうぞ、よろしくお願い致します。

竪小路　蕎麦磨